



【理念】 「人と自然の健康と調和を大切にする医療を実践します」

■発行所 / 独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
■発行責任者 / 事務部長 小野寺 正逸

札幌市西区山の手 5 条 7 丁目 1-1 電話 (011)611-8111 / FAX.(011)611-5820
ホームページアドレス <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc/>

北海道医療センター第1回いきいき三角山フェスタ特集号

10月5日(土)10~14時、当院外来ホールにおいて「北海道医療センターいきいき三角山フェスタ」を開催しました。

イベントの目的は「地域の皆さんとの交流を深め、病院に親しみを持ってもらうこと」や「健康の意識を高めてもらうこと」ですが、初めての開催であり5月から各職場のメンバーが集まってどのような内容にするか検討を重ねました。

縫合手技・気管挿管(医師)、血圧測定・救急蘇生(看護師)、調剤(薬剤師)といった職業体験や、医療福祉相談、福祉用具展示、配食サービスの試食を行う介護・福祉コーナー、血管年齢・体成分検査、脳年齢測定・脳トレ体験、アロマハンドマッサージ、救急ミニレクチャー、手洗い体験といった内容が各職場で検討された他、西区のエコキャラクター「さんかくやまベェ」に参加してもらえることが決定したため、三角山に登る企画や、正面玄関に植樹といった自然やエコを意識したアイデアも出されました。また、地元プロサッカーチーム・コンサドーレの「ドーレくん」やホスピタルクラウン(ピエロ)を招き、子ども達との交流の場を設けました。

当日は、どのくらいの方々に来場していただけるか心配していましたが、天候にも恵まれ約500名の来場者がありました。「病院食を食べてみよう」で中華風炊き込みご飯とスープを200食準備しました

が30分ほどでなくなり、残念がる来場者の方々には本当に申し訳ありませんでした。

コンサートは、「ソラチジギスカンのたれ」のCMでご存じの方も多いTomomiさん、七色の声の特徴のSaKiさん、札幌医科大学室内楽合奏団の皆さんによる3本を行いました。いずれも聴衆を魅了し、来場された方だけでなく入院中の患者さんにも癒される時間を過ごしていただけたと思います。

アンケートでは「来年以降も是非やって欲しい。企画が工夫していて良かった」「地域の病院が開放的なイベントを行って、より身近に感じた」「検査や体験がいろいろ参考になり、身体に気をつけようと思った」などのご意見をいただきました。

今後も地域住民の皆さまに喜んでいただけるイベントを企画していきたいと考えています。

「第1回いきいき三角山フェスタ」が10月5日に開催されました



「緑が三角山、青が琴似発寒川です」ロゴマークの意味を説明する院長。

(文責 経営企画室長 橋場美紀)

第1回

北海道医療センター いきいき三角山フェスタ



第1回 北海道医療センターいきいき三角山フェスタ 2013.10.5.SAT 10:00-14:00

	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	
コンサート	Tomomi ソロコンサート			SaKiコンサートと 「やまべえ誰でも体操」				室内楽コンサート (札幌医科大学室内楽合奏団)		
救急医療 ミニレクチャー		脳卒中	心肺蘇生		子供の事故	ドクターヘリ				
記念撮影	ドーレくんとパチリ! (記念撮影のみ)				ドーレくんとパチリ! (記念撮影とサイン会)					
	カメラや携帯を持ってきてね		救急車車内見学、記念撮影 白衣を着て記念撮影(子供向け)							
体験・検査		★みんなで三角山!ヘルシートーク&エコウォーク(登山)			雨天中止です	★みんなで三角山!ヘルシートーク&エコウォーク(登山)				
		★さんかくやまべえと植樹								
		★縫合手技体験 (2名×20分×3回)	君も未来のブラックジャック?				★縫合手技体験 (2名×20分×3回)			
			★気管挿管体験 (2名×20分×3回)				★気管挿管体験 (2名×20分×3回)			
			★看護師職業体験 (小中学生10名)	(血圧測定、救急蘇生、車椅子乗車、送迎介助、病院内見学)				★看護師職業体験 (小中学生10名)		
		おくすりやさん(調剤体験)※先着20名		手洗い体験				おくすりやさん(調剤体験)※先着20名		
					ペーパークラフト					
					ハーブ&アロマでリラクゼーション					
	※★は事前に予約された方優先です。		脳年齢測定(10分程度かかります) / 脳トレ体験(5分程度かかります) / 血管年齢検査 / 体成分(体脂肪率、筋肉量、推定骨量、体内年齢、内臓脂肪等)検査 / 顕微鏡を覗いてみよう							
相談			お薬相談 / 栄養相談 / 看護学校紹介・進路相談							
介護・福祉		ミニ講演 「困ったときの制度活用」					ミニ講演 「困ったときの制度活用」			
							配食サービスの試食 <数量限定>			
							医療福祉相談			
							レンタル福祉用具展示、説明、試用			
ポスター展示			治験ってなあに? / 体の中を見てみよう (CT、MRI、血管造影検査の紹介) / 細菌・輸血・病理							
その他		ポップコーンと綿菓子<なくなり次第終了> / 企業ブース(低たんぱく、低カロリー、減塩ドレッシング、栄養補助飲料の試食等)<なくなり次第終了>			ホスピタルクラウン(ピエロ)と遊ぼう					
							病院食を食べてみよう(中華風炊き込みご飯、ジャーマンポテト、きのこスープ) <200食限定>			
							※プログラムは変更になる可能性がありますので、ご了承ください。			

ただ今、準備中



受付準備してまゐ



「こうやって回せばいいんじゃない?」
綿菓子の特訓中であ

開会式



開会式(菊地院長)



Tomomiさんソロコンサート



わあ、
ドーレくんだ!

みんなで三角山！ヘルシートーク&エコウォーク



「みんなで三角山！」これから出発します
正面玄関でやまべえお見送！
「行ってらっしゃ〜い」



無事に山頂到着「気持ちいい〜」



みんなで楽しく登りました



スタッフは緑のジャンパーを着ました



スタッフも頑張りました

綿菓子・ポップコーンコーナーはオレンジのほっぴ

さんかくやまべえ植樹

「ヤマボウシ」を植樹
スコップ重かったけど、最後まで頑張りました
花が咲くのを楽しみにしています



お兄ちゃん
頑張って！



菊地院長も
一緒に植樹





「体の中を見てみよう」ではCT、MRI、血管造影装置についてパネルで説明



顕微鏡で細胞を見ています

体験・検査コーナー



ムーブパチヨコとラムネで調剤体験



薬剤師による「お薬相談」



脳トレ体験

介護・福祉コーナー



介護・福祉コーナーでは「困ったときの制度活用」講演会



司会進行の3名です



救急医療ミニレクチャー「脳卒中」

ミニレクチャー



救急ミニレクチャー「ヘリポート」

縫合手技・
気管挿管体験



人体モデルを使用して、気管にチューブを入れる体験



練習用の皮膚モデルを針と糸で縫ってまわ

第1回 北海道医療センターいきいき三角山フェスタ 2013.10.5.SAT 10:00-14:00



さんかくやまべと楳樹
ポップコーンと綿菓子
ドーレくとパチリ!

独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号 ☎011-611-8111

病院食を食べてみよう



配食サービスの準備中



「病院食を食べてみよう」は
中華風炊き込みご飯、
ジャーマンポテト、きのこスープを
200食準備

俺のオススメは
コーンポタージュ味
なんだけどな



治療食も
配食してますよ

たくさんの方に試食していただきました



ブラックペッパー味が好評



記念撮影

ドーレくんと
さんかくやまベエ
菊地院長、
長尾統括診療部長と
記念撮影です



何ができるかな？

ホスピタルクラウンと遊ぼう



はい、できたよ



ピエロがいっぱい！



アロマのルームスプレーを作ってます

ハーブ&アロマでリラクゼーション



ハーブティーで癒されました



救急車車内見学・記念撮影



ようこそ札幌看護学校へ！
進路相談もお気軽にどうぞ



ペーパークラフトで
ハロウインの
リースを作りました



SaKiさんコンサート



理学療法士による
「やまべエ誰でも体操」
西区役所が作成した
7分間の介護予防体操です

南会式



札幌医大室内楽合奏団の皆さんによるコンサート



閉会式(長尾統括診療部長)



ドーレくん

【北海道フットボールクラブ職員】
プロフィール

1997年5月4日生まれの16歳。北海道出身、身長190cm、体重80kg、足のサイズ40cm。

職業は北海道フットボールクラブの販促企画営業部に所属。

趣味は温泉にはいること、特技はダンスと側転と昼寝。

シマフクロウでありながら、コンサドーレ札幌とともに戦う熱いハートをもっている。

スタジアムでみんなと盛り上がることと、子供たちとふれあうことが大好き。

さんかくやまベエ

【札幌市西区エコキャラクター】
プロフィール

三角山と琴似発寒川に古くから住む妖怪。年齢は三角山と同じ150万歳。札幌市西区の自然が大好きで、ヤマベ(ヤマメ)や草花と、のんびり自給自足(産地地消)の生活を送っている。

また山に雪が残るある春の日、琴似発寒川まで出てきて水を飲もうとしたところを、川辺の清掃をしていた地元住民に目撃されてからその存在が知られるようになる。名前に偶然にも西区の自然のシンボル・三角山とヤマベ(ヤマメ)が入っているということもあり、西区のエコキャラクターとして登用されている。



来年も開催しますので、皆様のお越しをお待ちしております！

北海道医療センターニュース

山の手だよ!!

号外

2013年10月発行



独立行政法人 国立病院機構

北海道医療センター



〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号

TEL.011-611-8111 北海道医療センター

検索

